

事業所名 ブルーミングキッズこはる那須塩原

## 支援プログラム(児童発達支援)

作成日 2026 年 1 月 28 日

法人(事業所)理念	利用者の目標・希望を尊重し、その目標・希望が達成できるように助言・相談・援助を実施します。生産活動、社会参加、マナーアップなどの日中活動を通して、自立した生活が営めるように支援を行います。		
支援方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>利用者一人ひとりのニーズに合った支援を行います。</li> <li>主体性を尊重し、自己決定を基本にした支援を行います。</li> <li>人権を尊重します。</li> <li>地域に密着した活動を通して、充実した生活を送ることができるように支援します。</li> <li>良質なサービス提供を目指し、職員の知識や技術を向上していきます。</li> </ol>		
営業時間(学校休業日)	9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり
営業時間(平日)	9 時 30 分から 18 時 30 分まで		
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日の検温、手洗い、消毒、身だしなみチェックを行います。</li> <li>好き嫌いなく食事ができるように、様々な食材に触れる機会を設けます。また、食事のマナーを伝え、咀嚼の促しや自立して食事ができるようにスプーンやフォークの使い方を練習していきます。</li> <li>排泄のサインに気づきトイレに誘導したり、排泄動作を身に付けるトイレトレーニングを行います。</li> <li>着替えの順序を覚え、自分で着脱できるようにサポートし、ボタンやファスナーの開閉などの練習を行います。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>感覚刺激を取り入れた手先の細かい作業や、遊び・トレーニングで身体を動かして体幹を鍛えます。また、視覚・運動感覚の統合、協調運動の向上・走る、歩く、跳ぶ、座る、立つ、バランスをとるなど、粗大運動を楽しく取り組めるよう支援します。</li> <li>物を掴む、物をつまむ、ハサミを使うなど指先の細かい動きを養います。</li> <li>遊びの中に様々な素材や題材を取り入れ、触れたり、音を聞いたり、香りを嗅いだりするなど、五感を刺激する遊びを通して感覚統合を促します。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>知育教材や個別プリント学習を通して数や時間等、概念形成の習得に努めます。</li> <li>認知機能を高め、物事の理解、情報の処理、状況に応じて適切に行動できる力を養います。</li> <li>一つのことに集中して取り組む力、聞いたことや見たことを記憶する力を養います。</li> <li>形、色、大きさなど様々な基準で物を分類する、二つの物を見比べ違いを見つける、数を数えたり量の比較をする活動などを行います。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードや写真カード、文字、身振り・手振り・ジェスチャーなどのコミュニケーションツールを個々に応じて適切に選択して活用し、意思の伝達がスムーズに行えるよう支援します。</li> <li>様々な機会を通じて、言語の発達に合わせたコミュニケーション能力を高め、周囲の人と円滑なやり取りができる力を養います。</li> <li>あいさつや日常の会話を通して円滑なコミュニケーションを図ります。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団生活の中で、ルールを学び安定した人間関係の形成ができるよう支援します。</li> <li>周囲の人と良好な関係を築き、社会生活を円滑に送るための力を育み、対人関係の発達を促していき環境調整及び関わりの実践・相手の気持ちに共感し、相手に合わせて行動する力を養います。</li> <li>順番を守るなど集団の中でのルールを守り、協力して活動する力を養います。</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な面談を通して、日頃の様子や課題について保護者と話し合い、お子様の成長を見守ります。</li> <li>育児に関する悩みや疑問に耳を傾け、具体的なアドバイスを提供したり解決方法を一緒に考えていきます。</li> </ul>	移行支援	在籍している幼稚園や保育園、関係機関と担当者会議などを通して連携を図り、情報共有を行います。
地域支援・地域連携	図書館や公園など、地域の公共施設を利用する機会を設け、社会経験の場が広がるようにしていきます。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>虐待防止(身体拘束)に関する研修</li> <li>事故防止に関する研修</li> <li>災害に関する研修</li> <li>その他 日々のミーティング、月一回の職員会議を通して利用児の情報の共有と療育の見直し、及び支援、対応の統一化を図っています。</li> </ul>
主な行事等	季節に応じたイベントの実施と社会体験をします。 例) 避難訓練、お買い物体験、年中行事など		